

藤木大地 カウンターテナー・リサイタル

ENCOUNTER-TENOR 2023

～カウンターテナーとの出会い～

出演
藤木 大地 (カウンターテナー)
マーティン・カツツ (ピアノ)

～さすらい人の愛と生涯～

曲目
F.シューベルト: 水の上で歌う
F.Schubert: Auf dem Wasser singen

J.ブラームス: 永遠の愛
J.Brahms: Von ewiger Liebe

G.フォーレ: 月の光
G.Fauré: Clair de lune

R.アーン: わたしの詩に翼があったなら
R.Hahn: Si mes vers avaient des ailes!

G.マーラー:
連作歌曲集「さすらう若人の歌」
G.Mahler: Lieder eines fahrenden Gesellen

V.ウィリアムズ: リンデン・リー
V.Williams: Linden Lea

B.ブリテン: 流れは広く
B.Britten: O Waly, Waly

加藤昌則: レモン哀歌
M.Kato: Lemon Aika

R.シューマン:
連作歌曲「女の愛と生涯」
R.Schumann: Frauenliebe und Leben

※都合により曲目等の内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

© hiromasa

藤木大地が歩んだ軌跡を
音楽と共にめぐる濃密なひととき

現代最高峰の共演ピアニスト
マーティン・カツツ (ピアノ)

2023 11/1 水 19:00開演 (18:30開場)

浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
都営大江戸線「築地市場駅」(A2出口) すぐ

一般: ¥6,500 U30: ¥2,000 (全指定席・税込)

一般発売 2023年7月22日 10:00～

販売所 ※U30の取り扱いは朝日ホール・チケットセンターのみ (座席選択は出来ません)
朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyuu/> 朝日ホールチケットセンター 検索

イープラス <https://eplus.jp/asahihall/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

主催: 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール 特別協賛: 竹中工務店

※就学前のお子様はご入場いただけません。
託児サービスをご利用くださいませ (要予約)。

【託児サービスのお問合せ・お申込み】

イベント託児・マザーズ: 0120-788-222

※U30は公演日当日に満30歳以下である方が対象。
公演当日、生年月日のわかる身分証 (顔写真付き) をご提示の上、
座席指定券と交換してご入場ください。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、

チケット代金の払戻しはございませんので予めご了承ください。



～友だちには本当のことしか言えない。だからおまえが聴いてほしいと言ってきた新しい声が、そんなに良くなかったらどうしようと心配していたんだ。おめでとう。今聴いた声は本当に美しいと思う～

30歳の僕が自分の裏声に出会ったときにそう言ってくれたマーティンの言葉の数々が、挑戦する背中を押してくれました。そのずっと前、今から20年前に東京で出会った「歳の離れた友だち」は今年78歳。僕らの永年の夢だった日本でのツアーは2回できたし、CDもリリースしました。宝物をいっぱいもらい、夢は叶ったように思える中、3度目の共演をどうしても実現したいと思いました。「早くしてくれないとおれ弾けなくなるよ？」の言葉もまた、世界中の名歌手から熱望されるマーティンの本心でしょう。朝早くスタジオに来て、誰よりも練習するかれがそう言うのだから。

演奏は一期一会です。今日が最後かもしれないと思って、僕は歌っています。次があればラッキー。なくても悔いのないように、ベストを尽くす歌手でありたいと思います。

その20年前。声のことで苦しんでいた僕に、ポローニャの街角でかれはこう言いました。

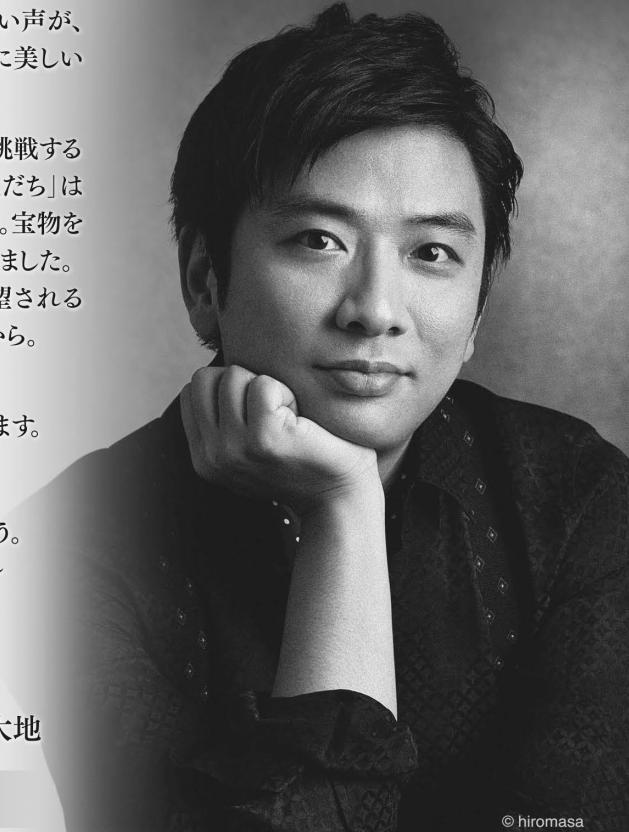
～ダイチは幸せなの？歌うことがつらければ、ほかの仕事をしたらいい。期限を決めよう。30歳までにうまく歌えなかったら、歌はやめよう。友だちにはハッピーでいてほしいから～

今年も浜離宮朝日ホールでEncounter-tenorできることになり、とても光栄です。

マーティン・カツさんとの一期一会の音楽をどうぞお楽しみください。

僕は幸せです。

藤木大地



© hiromasa

藤木大地(カウンターテナー) Daichi Fujiki, Countertenor

2017年、オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場にライマン『メデア』ヘロルド役で鮮烈にデビュー。東洋人のカウンターテナーとして初めての快挙で、大きなニュースとなる。2012年、第31回国際ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクールにてオーストリア代表として2年連続で選出、世界大会でファイナリストとなり、ハンス・ガボア賞を受賞。同年、日本音楽コンクール第1位。2013年、ポローニャ歌劇場にてグルック『クレリアの勝利』マンニオ役に抜擢されてヨーロッパデビュー。国際的に高い評価を得る。国内では、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルが常に絶賛され、全国からのオファーが絶えない。2017年、ファーストアルバム「死んだ男の残したものは」(キングインターナショナル)をリリース。2018年には、村上春樹原作の映画「ハナレイ・ベイ」の主題歌を担当、同時にメジャー・デビュー・アルバム「愛のよるこびは」(ワーナーミュージック・ジャパン)を発表。2020年、東京文化会館にて企画原案・主演をつとめた新作歌劇『40歳のカストラート』が大成功をおさめた。

また、新国立劇場2020/21シーズン開幕公演 ブリテン『夏の夜の夢』にオーベロン役で主演、続けてバッハ・コレギウム・ジャパンとのヘンデル『リナルド』でもタイトルロールを務め、その圧倒的な存在感と唯一無二の美声で聴衆を魅了し、オペラ歌手としての人気を不動のものにする。2021年、3枚目のアルバム「いのちのうた」(キングインターナショナル)がリリース。

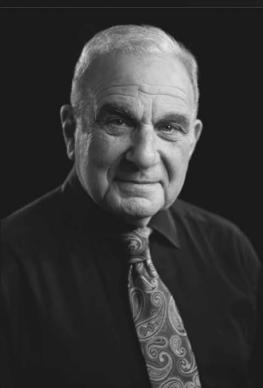
2022年から自身がプロデューサーを務める横浜みなとみらいホールで、オーケストラ公演や室内楽公演を次々と企画。全国各地の劇場との連携事業や学生と共に創りあげる新作音楽劇を成功へ導くなど、その手腕に注目を集めている。

2023年は<全国共同制作オペラ>J.シュトラウスII世『こうもり』オルロフスキー役をはじめ各地でオペラ公演や演奏会への出演が予定されている。デビューから現在まで絶えず話題の中心に存在する、日本が世界に誇る国際的なアーティストのひとりである。

洗足学園音楽大学客員教授。横浜みなとみらいホール プロデューサー 2021-2023。

Official Website: www.daichifujiki.com

マーティン・カツ(ピアノ) Martin Katz, Piano



“現代最高の共演ピアニスト”(ニューヨーク・タイムズ)
 “カツは声楽伴奏の王道を創造する”(ワシントン・ポスト)
 40年以上にわたり声楽伴奏者として世界中で活躍。共演者は、藤木大地をはじめ、マリリン・ホーン、キリ・テ・カナワ、キャスリーン・バトル、デイヴィッド・ダニエルズ、ホセ・カレーラス、フレデリカ・フォン・シュターデ、チェチーリア・バルトリ、ジョセフ・カレヤ、ピョートル・ベチェフなど数限りない。

ミシガン大学ピアノ教授として40年以上にわたりピアノ共演法、声楽曲解釈などを教えているほか、米国有数の劇場であるミシガン・オペラ・ハウスやサンフランシスコ歌劇場ではオペラの指揮者として出演。国外ではヘルシンキのシベリウス・アカデミーや日本

の新国立劇場オペラ研修所に招かれ、数え切れないほどの若い声楽家たちの指導にあたっている。

2009年にオックスフォード大学出版局から、2012年に音楽之友社から日本語版が刊行された『ピアノ共演法～パートナーとしてのピアニスト～(The Complete Collaborator - The Pianist as Partner)』は、このテーマに関する後世に残る名著書として世界中で支持されている。



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
 TEL 03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線 都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口) 新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口) 東京メトロ銀座線(1,2番出口) 都営浅草線(改札口)より徒歩約15分